

無断転載禁止

土木技術者女性の会

輪^り冊_ん

2008 年総会特集号

土木技術者女性の会

<会の目的 >

1. 土木界で働く女性技術者同士のはげましあい。
2. 土木界で働く女性技術者同士の知識の向上。
3. 女性にとって魅力ある、働きやすい土木界の環境作り。
4. 女性土木技術者の社会的評価の向上。
5. 土木技術者をめざす女性へのアドバイス。

<倫理規程>

会員は、会の目的を実現する際にあたって、下記の倫理規程を遵守するものとする。

1. 会員は、会の目的に沿って、各々の良識のもとに、正しく品位ある行動をする。
2. 会員は、所属組織を代表するものではなく個人の立場で会の活動に参加する。
3. 会員は、会の活動において、業務上の利益に結びつけるいかなる行動も行わない。

目 次

巻頭言

地方の現場から（北海道地区世話役 中山 真貴子）	・・・1
第27回土木技術者女性の会総会	・・・2
土木技術者女性の会 総会議事録（北海道地区 佐々木 里枝・井上 涼子）	・・・3
総会に参加して（北海道地区 木村 美奈子）	・・・6
総会参加顛末木（関東地区 三村 啓子）	・・・7
参加者の感想（中部地区 中西 利美）	・・・10
久しぶりの総会参加と札幌・小樽観光（関西地区 山本 美子）	・・・11
見学会実施報告～札幌駅前地下通路設置工事～（北海道地区 南 朋恵）	・・・13
地区活動レポート	
北海道地区：見学会（地中連壁基礎協会主催）（北海道地区 南 朋恵）	・・・16
関東地区：女子学生交流会及び見学会（関東地区 岡田 阿礼）	・・・17
中部地区：樹木移植講習会＋懇親会（中部地区 小畑 敏子）	・・・19
関西地区：中之島線現場見学会＋懇親会（関西地区 村上 育子）	・・・20
見学会のアンケート結果	・・・23
関西地区：土木・建設系女子学生のための就職セミナー（関西地区 村上 育子）	・・・24
就職セミナーに参加された学生からのお礼メール	・・・25
関西地区：風力発電建設現場見学会＋地区総会（関西地区 上林 恭子）	・・・26
メールニュースより	
私の好きな言葉・・・「これが私の生きる道」（関東地区 松本香澄）	・・・28
わたしのすきなところ（北海道地区 佐藤厚子）	・・・29
私の好きな時（関東地区 長南 利恵子）	・・・31
コラム これだけは伝えたい仕事上のノウハウ	
誠意（北海道地区 佐藤厚子）	・・・32
本音で話す（中部地区 所靖子）	・・・33
見て、歩く！（関西地区 菅野 美香）	・・・34
新役員紹介	
会計 山田 菊子	・・・9
副会長 松本 香澄	・・・18
事務局 長南 利恵子	・・・22
事務局便り	
事務局関係メンバーの紹介	・・・35
事務局からのお知らせ	・・・36

「地方の現場から」

北海道地区世話役 中山真貴子

財政悪化による公共事業の縮減、土木不況が止まらない。主な産業を農林水産業などの1次産業と公共事業に依存してきた地方では、財政が破綻しそうな地方自治体も多い。特に北海道は財政破綻で全国的に有名になった夕張市に代表されるように、構造的な不況にあえいでいる。

原因は多くの識者が述べているからここでは述べない。しかし自分がこれまで携わってきた土木という仕事のたった20年の結果を見るだけでも、複雑な気持ちになることがある。

私の専門は農業土木で、農村部における農業用のかんがい水路、道路、小排水の整備、それから一般土木の工事種目にはない農地の整備を行ってきた。農地の整備というのは水田や畑の区画を大きくし、地下に配水管を埋設して農地を乾燥させる工事で、主な目的は大規模な機械化農業ができる基盤を作ることだ。

20年前この仕事に就いたとき、北海道の水田1区画（あぜに囲まれた範囲）の標準はまだ0.3ha（3,000㎡）だった。いまでは0.5ha～1.0haが多くなり、5.0ha以上の水田さえある。人手で田植えや稲刈りしていた頃、家族労働だけの経営では1haでも大変だったが、最近では10haでも大型の機械で1週間あれば田植えができる。つまり人手が10分の1で、稲作が可能になったということだ。これは土木のすばらしい成果だ。

その一方で、農業を取り巻く状況が厳しくなり高齢化が進むなどして、一次産業以外が未発達な北海道では農村部の人口がどんどん減ってきた。残った農家がやめた農家の農地を引き受け、水田の主業的農家（昔で言うところの専業農家）では10ha以上の経営面積は普通になった。農家しか居ないところで戸当たり経営面積が10haになったら、1km²の範囲に10戸しか居ないということだ。今はまだ土木工事に働きに出る兼業的農家や、農業を止めた高齢者が残っているが、次第に学校は廃校になり、公共交通機関は廃止になり、集落のお祭りはできなくなり、医者は近くの町に居なくなっていく。

いま北海道（あるいは全国）の郡部を車で走ると、道路はきれいに舗装され、ロードサインが完備され、巨大な道の駅や煌々と電気のともるコンビニがある。ドライブはとても快適だ。しかしコンビニ横の田んぼの畦をよく見ると、農家が草刈機で刈る手間がなくて除草剤を掛けるので、薬に強いスギナに覆われている。根の張る草が無くなった畦は水田脇の排水にむかってだんだん崩れていく。（ちなみに本州のコンビニ横の田んぼの畦は、コンクリートでできていることが多い）

北海道では大々的に起きているがたぶん全国で、美しい農村風景にうわべは変わらないけれど、集落の有り様はずいぶん変わってきているのだろう。もちろん農地や道路の整備は農業や集落を支えようとして行われてきたのであり、このような現在の原因ではない。しかし作ることそのものが楽しく、夢中になって土木が作ってきたこと、作ろうとした未来は本当に人を幸せにしてきたのだろうか。無人の農村に立派な構造物というSF的な未来ではなく、楽しく暮らす人の姿のいる未来をはっきり語ることができないと、土木の未来も無くなっていくのではないかと、日々の仕事に流され、田舎のコンビニの駐車場で休憩しながら時々考える。これは地方だけの想いなのか、皆さんはどう思われますか。

第27回土木技術者女性の会 総会

— 開催日時 —

2008年6月27日(金)15:00～28日(土)12:00

— 現場見学会 —

札幌駅前地下通路設置工

— 懇親会 —

海商 海鮮バイキング 難陀(なんだ)

— 総会 —

北海道札幌市かでの2・7



土木技術者女性の会 総会議事録

北海道地区 佐々木里枝・井上涼子

2008年6月28日

北海道札幌市かでの2・7

1. 開会(北海道地区 世話役中山)

総会の成立について 総会出席者が21名、全会員数が136名より会員の出席者が10%以上であることより、本総会は成立する事を宣言。

2. 会長挨拶(佐藤(厚))

土木技術者女性の会が良くなるように積極的な発言をお願いします。

3. 事務局(時弘)に総会進行の引継ぎ

3-1 役員会報告(島村)、会計報告・予算計画(渡辺)

・会則について

会則 第六条に「原則として」を追記する。

・総会費用について

少人数での総会開催となる場合、個人負担額が大きいため、今後の出席者減にも繋がるので、総会開催費用として「会」から負担額を上限3万円とする。

・地区活動費について

これまで会員数×¥350 で予算を組んでいたが、実績より年2回程度の活動が可能な金額として一律1万円とする。

・運営準備金について

現段階では毎年20万円を運営準備金から予算に繰り入れている。広報企画ワーキングにて、アンケートなどを行い、運営準備金を使い果たす、8年後を目途に、今後の会の方針を決定する予定。

・メールリストの有効活用について

返信を求めているものは必ず返信してください。

・会員情報の更新について

会費請求にあわせて郵送する郵便物に要請を同封していますので、必ず確認を

・第29・30回の総会の担当地区について

第30回が記念回であることより、会員が多数参加可能と思われる、関東地区で行う。

質疑応答

質：名簿についての個人情報公開内容について、全ての情報を公開しているのか。結婚・子供の有無までは必要としないのでは？

答：役員には全ての情報が届くが、ホームページ上では地区名と氏名のみを公開している。

3-2 事務局活動報告(佐藤(亜))

質疑応答

質：除名について、先方への確認方法はどの様になっているのか。

答：12月ごろに未納請求を行い、その後会費が未納である事を確認し、2月ごろに再度請求。これら郵便物があて先不明で返送されてこない事より、先方が確認・承認したとみなし、除名している。

3-3 H19年度 第26回総会開催報告(三好)

総会補助は上限3万円であるが、運営上前倒しで支払いを実施しており、その後足のでた3340円についても役員会で認めていただき補助として頂いた。

3-4 地区活動

3-4-1 北海道地区報告(中山)

3-4-2 関東地区活動報告(笹尾)

3-4-3 中部地区活動報告(中西)

3-4-4 関西地区活動報告(三好)

●地区活動費予算オーバーの会からの補填についての報告

12/1「女子学生のための職業紹介セミナー」を企画し、開催した

ある程度の参加者を見込んで予算を計上したが、実際の参加者は3名と、見込みより大幅に少なかった為、予算より収入が少なくなる結

果となった。当日徴収は行わなかったが、関西地区は21名の会員が居り、その内5名が、講師(3名)、司会(1名)、セミナー準備係(1名)であった。本来であるならば、謝礼を支払うべき方々にセミナー開催の赤字を補填してもらう事は困難と考え、「会」にその旨を報告した。

セミナー開催内容が、会の活動目的に沿い、額についても大幅な赤字ではなかった為、「会」から補填してもらう事となった。

3-5 「輪」編集・発行報告(松本)

3-6 「Civil Engineer への扉」販売報告(須田)

発送・購入者リスト作成担当者の変更・・・長南理恵子さんに変更

増刷の報告・・・2006年度版完売に付、2000部増刷

3-7 WG から

3-7-1 坑内労働規制緩和 WG 平成19年度活動報告(須田)

3-7-2 ホームページ運用 WG 活動報告(岩本)

3-7-3 広報企画 WG 平成19年度活動報告(須田)

3-8 会計報告(渡辺、山田(菊))

監査報告(山本)

会計、監査役全てが地方在住であった為、郵送にて監査を行った。

今後の問題としては、郵貯の振替手数料が10月以降有料になるので、会費振替口座からの移し替え手数料を今後どうするのか、今後の課題。

・次年度からは「貸借対照表」「損益計算書」の形で決算書を整理する。

4. 平成20年度活動計画

4-1 平成20年度 活動報告(案)(佐藤(厚))

【承認】

4-2 平成20年度役員・会計監査 案(笹尾)

【承認】

4-3 役員会・事務局活動計画(笹尾) 【承認】

4-4 地区活動計画

4-4-1 北海道地区活動計画(中山) 【承認】

4-4-2 関東地区活動計画(笹尾) 【承認】

4-4-3 中部地区活動報告(中西) 【承認】

8/29 名古屋港100周年記念行事のクルージングを見学会として予定

4-4-4 H20 年度関西地区活動計画(三好)

【承認】

4-5 「輪」編集計画(松本) 【承認】

4-6 WG 活動計画

4-6-1 坑内労働規制緩和 WG 平成20年度活動計画(須田) 【承認】

会のホームページに、一般向けに、パワーポイント等の素材を作成する予定。

啓蒙・普及の為、要請があれば、メンバーの中などから、講師を派遣。

4-6-2 ホームページ運用 WG 活動計画(案)(岩本) 【承認】

質疑応答

質：原稿の査読体制と原稿はオリジナルデータの方が良いのではないかと。又、ホームページに掲載されるまでの日数について

答：WGメンバー内で内容等のチェックをおこなっている。現在まで、内容の修正を行った原稿はない為、PDFでの投稿で問題ないと思われる。掲載までの日数は1週間を目途にしている。

4-6-3 広報企画 WG 平成20年度活動計画(須田)

本年度はメンバー全員での打合せを実現させる為、旅費として10万円を予算計上したい。

【承認】

会の運営が、会員、役員のボランティアが多いので、体制として再検討が必要なのでは・・・等を考えている。会員に対して意向調査の実施を予定

質疑応答

質：「Civil Engineer への扉」の大学生協販売について、今後、パンフレット販売の紹介パンフレットの作成予定があるか。

答：あります。各大学生協窓口担当員を随時募集しており、大学生協への販売・交渉についても各担当員に明示する予定。

4-7 予算計画(渡辺) 【承認】

・広報企画WGでの「Civil Engineer への扉」の大学生今日への送料については、広報企画WGの費用としてではなく、事務局の通信費として予算に計上する事とする。

・CPD取得費用についても事務局活動費として新規6万円を予算に計上する事とする。

・CPD 取得費用について(笹尾)

CPD 取得については、須田さんが窓口となり、見学会、講習会、総会等の開催の度に取得していた。費用については、昨年度までCPD 認定を取得する費用は無料であったが、本年度より、1 件6 0 0 0円の費用が必要となった。CPD については会の会員すべてが必要な単位ではないため、「会」又は「地区活動費」の中より支出してよいか、今総会で決める必要がある。

質：今回、議論する主旨は、今後予算として組み込むということですか？

答：承認されれば、今年度から予算として組み込む予定です。

答：昨年度までは年 7 から 10 件の申請がありましたので、費用としては年間 4~6 万ぐらいだと、想定される。

：総会は「会」、地区活動では「地区」が取得費用を支出するなどの検討を今回してはどうか？

質：会の方針として、「女性の継続的な技術の向上を目指す」のであれば、地区活動等の区別無く、「会」が全費用を負担すべきではないか。

答：CPD 登録をすることにより、「会」自体が、CPD 登録をしている集まりであるという意味もある。又、CPD 登録をしている催し物だから、参加するという会員もいる。そう言う意味では、CPD 登録は必要ではないか。

質：見学会などでCPD 取得にふさわしくない時はどうするのか。又、今回のように、見学会と総会が別々な日程の時の申請費用は？

答：CPD の単位は見学会等の内容の一部のみを登録する事が可能なので、その分を申請することで、対処可能。

答：今回の総会、見学会は 1 申請(6000 円)で通ったが、今後については不透明です。

質：取得費用が有料になった理由は？

答：登録数が年間数百件と増大した為、事務処理が大変になり、有料となったが、土木学会の委員会的活動については登録料無料などあいまいなところがあります。

提案：会の方針によって大きく左右される問題でもあるので、暫定的に今年度、1 年は「会」で取得費用を負担してはどうか。

事務局(時弘)・今回の総会・見学会 CPD 取得の費用について「会」からの支出について

【全員一致で承認】

暫定 1 年の「会」での全額負担について【全員一致で承認】

5. 第 28 回総会について(中西) 【承認】

6 月の第 4 週を予定。見学会場は愛知万博の跡地の公園と橋梁工事を予定。

6. 第 29 回総会会場 【承認】

関西地区が立候補した事より、全員一致で、「関西地区」に決定。



総会に参加して

北海道地区 木村 美奈子

私にとって総会の参加は今回で3回目です。1回目は平成12年の登別、2回目は平成16年のニセコといつも北海道で行われる時のみ参加させていただいています（あまり積極的に参加しておらず、申し訳ございません）。毎回、いろいろな方とお会いできるのを楽しみにしています。今回の総会においても本州からも多くの方々が出席され、活発な意見交換がなされました。その中で印象に残ったことをいくつか述べさせていただきます。

・「Civil Engineer への扉」の発行について

私が就職する時はありませんでしたが、あったらとても役にたっただろうと思います。仕事をしている今でも自分とは異なる職業の方々の仕事内容や仕事のおもしろいところが分かり、とても参考になります。多くの土木専攻の女子学生に読んでもらえるといいなと思いました。

・会計について

会計方法が複式帳簿方式に変更になるとのこと。複式帳簿についてはハウツー本もいろいろと出ており、この機会に複式帳簿について理解するのも望ましいことですが、私にはさっぱり理解できず非常に難しいです。会計担当の方が変わるときに引継ぎできる人がいるか心配です。

・会の存続について

土木技術者女性の会に入り良かったことは、「いろいろな仕事をしている人や異なった年齢の方々とお話しが聞ける。自分の仕事に誇りややりがいを持っている方が多く、刺激を受け、自分も見習って頑張ろうと思う。現場見学会でいろいろな現場を見ることが出来る。女性ならではの問題(職場の環境、家事や育児)を相談したり、経験談を聞くことができる。私が入社した時(12年前)は役所内でも女性土木技術者の数が少なく、身近に女性職員がいなかったこともあり、このような会があると心のよりどころがあり安心できた。」など数多くあります。そのため、同じ職場の若い女性土木技術者にも入会を勧めています。しかし、私が入社して5年後くらいからは毎年数名の女性土木技術者が入社してきており、彼女たちにとっては身近に同じ職種の女性が多くいるためか、あまり「土木技術者女性の会」に魅力を感じていないようです。今後、多くの会社で女性の土木技術者が増加していくと、女性の会の存在意義がなくなるわけではありませんが、入会する方は少なくなるのかもしれませんが、それでも、この会に入会し、様々なメリットを受ける人がいるのであれば、存続してほしいと思います。

・役員の方々への感謝

役員の方々もお仕事やプライベートなどで忙しいにもかかわらず、それぞれのご担当の仕事をこなしていただいているおかげでこの会が存続しております。総会資料集を読み、あらためて思いました。ありがとうございます。

最後になりましたが、今回の総会を担当した北海道地区の皆様、ありがとうございました。私は今回の総会では、実母の病気と自分が妊娠中ということもあり、全く何のお手伝いもできませんでしたが、地区活動や次回の総会などでは、微力ながらお手伝いさせていただきます。

総会参加顛末記

関東地区 三村 啓子

最初は、日帰り北海道を企画したのです。7月1日が定期異動となりつつある会社に勤務しております、今回、ビンゴ。幸か不幸か、重い腰を上げる前に内示があったため、キャンセル料無しではありました。

が、総会開始に間に合う朝の便が見あたらず、前泊。当然、総会終了後、直近で予約の取れた飛行機で帰宅です。引継書も満足に出来ない、荷物も段ボールからはみ出ている状態で、どうして、休暇が取れましようか(と言いつつ、結局、金曜日は飛行機に間に合わなくて2時間程、休みました)。

なぜ、そうまでして、総会に出席したのか？

- ① どうしても聞きたい議題があった
- ② A 御姉様と約束
- ③ 雪印パーラーに一度行きたかった

どうして、飛行機は乗るまでに時間がかかるのでしょうか？荷物チェックをオススメ通りの時間までにすませると、搭乗開始までの時間は小一時間。空弁、食べました。搭乗ゲート前のソファに座って。目の前のプランターの花、造花っぽいけど、この歳で触って確かめるのもなあ。何たって、一人旅だし。などと考えつつ。

実は、出張がほとんど無い仕事についてます。今の所属が虎ノ門駅徒歩3分で、せいぜい、埼玉・神奈川へ打合せで行く程度。子供が2人になってからプライベートでも飛行機はほとんどご無沙汰です。

なので、飛行機に乗ってどこかへ行く、これだけでかなり要らない緊張をします。更に、一人旅。ミスメルビルシリーズを例に引くまでもないことではありますが、オバサンが一人、飛行機で北海道に行くなど、誰の目を引くものでもなく、他人様を気にする必要など、どこにもないのではあります。が、慣れないことをすると、幾つになっても、笑われたくない気持ちが先行するのです(私だけですか?)。

それでも、北海道へ行く。なぜ？

- ① 総会に出席したい
- ② 総会に出席すると S 御姉様にも約束
- ③ 北大付属植物園の薔薇が見頃と聞いた

新千歳空港に到着すると、夜。ANA のポケモン便に当たったのは、運がいいのか悪いのか考えつつロビーを歩く。一泊の荷物は、座席の下に収まったので、早くゲートを出たのですが、ANA のキャンペンブック欲しさにカウンターを探してうろうろしていた結果、気がつけば人気のない空港。

どうやって、札幌のホテルへたどり着こうかと、考えていると「やっぱ、バスがいいよ。早いし。座れるし。」との野太い声。おお、そうなのかと、バスに乗りました。北海道の高速道路が通れるし。後から、電車が安くて速いと教わりました。あらまあ。

結構、途中停車が多く、ドキドキしつつ乗っていると、通路を隔てた五十代前後の男性が、なぜかイヤホン無しで J-POP を聞き始めました。まあ、いいんです。五月蠅いって程ではないし。ちょっと、ビックリしただけです。北海道の人ってこんな感じかしらと思っただけです(次の日の JR では、イヤホン使ってるお兄さん居ました。彼がたまたまそういう人だったようです)。

携帯には SA 御姉様よりの着信を知らせる青ランプが点滅しています。が、今だ、携帯で nifty メールを読める設定になっていない私(着信通知はやっている)、そのままにしまいました。すみません。どうやら、盛り上がっている懇親会(の二次会?)を知らせてくださったようです。

ビジネスホテルで飛行機の緊張をほぐし、朝のバイキングをすませた後、結構熱くなりつつある日差しを受けつつ総会会場へと向かいました。

が、ちょっと早い。って、北海道庁の前庭見物しました(おお、観光)。朝も早くから、結構な数の観光客様方が、空いてない資料館覗いたり、正門前で写真取ったりしてました。

受付開始数分前についたところ、入口ロビーは大混雑。どうやら、一階でなにやらイベントがあるらしく、そろいの法被を着たオジサマとオバサマグループやら、スタッフらしきヒョロ若いオニーサンやらがそれぞれの主張を繰り広げている中を進んでいったら、見つけました。名簿担当（だったか）S嬢。おお、役員の皆様。かなりご無沙汰のため、「懐かしいわあっ」てな感じです。

会場は、上（何階だったか忘れました）と言うことで、皆様の後について進む私。よかった。もう大丈夫。この歳になって、迷子やら遅刻やらになる自分を心配するのめどうかとは思いますが、それでも。

議事は、淡々と進み、昔、たまぁに見たような白熱した議論はありませんでした。編集も、読んでくださっている皆様も、このあたりの報告を期待していたのに。なぜ？

- ① 議題のスジが良かった
- ② 役員会が上手いこと機能している
- ③ 参加者に恵まれた

ほぼ時間通りに総会終了後、旧交を温めつつ、再び、ロビーへ。現場の話。採用工法の話。定年の話！このあたりが、盛り上がっちゃいました、個人的に。まだ、なにやら続いているイベントの人塊の隙間を歩いて、記念集合写真のため、外へ移動しました。何とはなく固まったところで、シャッター押しを頼もうとキョロキョロする女性の一団って、どうでしょう？

結局、花壇ブロックに腰掛けてスタッフ弁当広げていたオニーサンにSA御姉様が笑顔で依頼。オニーサン、お食事中、すみません。ありがとうございます。

5分程の移動で、昼食会会場へ。午後の役員会会場準備をするT嬢たちと別れて、和個室で天ぷら定食（お刺身もあったかな）。ちょっと、レトロな会場で、おいしくいただきました。やはり、情報交換がおもしろいですね。W嬢がS²御姉様のリクエストで持ち込んだ卵酒試飲。瓶入り。普通に酒屋で販売されているんだそうです。仙台では。で、お味は？

- ① おすすめ
- ② 話の種に

③ 悪いことは言わない、や・・・

役員会へ参加する皆様と別れて、北大付属植物園へ。会場周辺に、きゅっと観光スポットがあったのですよ。ちなみに、時計台は、着いた日の夜、ライトアップされた姿を拝みました。実は、SA御姉様と飛行機までの時間にお茶でもナドと、メールしていたのです。役員会終了後に、連絡をいただくこととして、観光。温室、展示室などもあって、結構、お得な感じでした。小虫と一緒にお茶した後、北海道地区メンバーイチオシの雪印パーラーでオヤツ。さすがに一人では、ショウウインドーのドデカパフェに挑戦は出来ませんでした。チーズケーキ、おいしかったです。

駅前のデパ地下でアスパラガスを買って、高価なトウモロコシをあきらめました。夕食用に、出汁茶漬け弁当を購入。JR札幌駅で期間限定販売中との情報を仕入れていたのです（期間限定とか、見たことのないメニューとかにとっても弱い私）。

カサバリ始めた荷物と共に、札幌駅のホームで、空港行きの電車を待っていたところに、SA御姉様からの電話。

—お疲れ様です。

—いや、今終わったと言われましても、もう、駅の中なんです。残念ながら。

—え、総会報告？私ですか？久しぶりの出席者に、その仕打ちはちょっと・・・。

S御姉様の声の後ろからは、複数の笑い声。

ああ、それって、非道い。異動前の荷造りと資料整理の合間を縫って、1泊2日のトンボ返り参加なのに。もしかしたら、10年位の久しぶりなのに。総会と昼食会しか、参加してないのに。書けるようなネタなんて、それ以外からしか・・・。なぜ？

- ① 役員以外の出席者が私だけだった
- ② 総会報告未執筆者が私だけだった
- ③ SA御姉様が××××

帰りの飛行機の中で、お弁当を食べたり（結構、アタリでした。オススメしたいけど、期間が何時まででしたか・・・）、本を読んだりしつつも、時折、頭をよぎる「総会報告」。断ったつ

もりだけど、SA御姉様、聞きゃあしないんだ
ろうなあ。非道いよなあ。あ〜あ。ポケモン便
で、この旅行分の運、使い切っちゃってたのか
なあ。

数日後、依頼（というより指示ですな）メー
ルを受け、締切当日、おぼろげな記憶をたどり
つつ、白紙を黒くしています。

ごめんなさい。「総会の感想」には、やはり、

なりません。ご批判・ご苦情は、SA御
姉様宛お願いいたします。

SA御姉様、これに懲りたら（どうか懲りて
ください）、もう、三村に原稿作成を指示（拒否
権の無いやつ）するのは止めてください。どう
か、ひとつ。

新役員紹介

会計 山田菊子さん

『戦略的な活動』を支える仕事

2008年度からの会計は私、山田菊子です。

みなさん、よくご存じの通り、会計は、預金通帳の管理をす
るだけではなく（確かに通帳等の管理はとても重要な仕事な
ので、私はびくびくしています！）、会の活動と、お預かりし
た会費をつなぐ、とても大切な役割だと考えています。会の
戦略を実行するためにどれだけの資源を投入できるかの情報
を、正確に、会員のみなさんに提供するのも仕事の一つです。



絡まりあう数字に敢然と立ち向かう前任の渡辺弘子さんの姿を間近に見て、いろいろ
と思うところもありました。どなたが見ても混乱しない会計のプロセスを整備するこ
とを、任期中の目標にしたいと考えています。具体的には、これまで、現金出納簿に
よるいわゆる単式帳簿であった記録を、複式帳簿に完全に移行します。また、そのた
めの資料の整理の仕方を確立します。

地区の会計のみなさま、事務局の方々には、特にご協力をいただくことになるかと思
いますが、どうぞご理解ください。

あわせて！前述の通り、会計は、会の活動を支える役割です。みなさんの戦略的な活
動のサポート役として、活用してくださいね！

参加者の感想

中部地区 中西 利美

私は、総会創設当時から会に参加しているにもかかわらず、北海道地区で総会が開催されるたびに他の行事や業務と重なりなかなか参加できないでいました。なんと定年を迎える今年度初の参加となりました。北海道地区の皆様、お待たせしました、見学会は業務の関係上参加できず懇親会からの参加ですが、やっと参加できました。

懇親会は、飛行機の遅れで30分ほど遅刻でしたが、さすが北海道、海の幸、野菜、お肉、デザートどれをとっても美味しく、参加者全員お腹一杯会話一杯で大満足でした。こんな中、久しぶりにお会いした北海道地区の会員の方で「今年総会でお会いできるのを楽しみにしています」と言っていた方が、私の目の前に座っている人と同一人物とは露知らず、本人向かって「〇〇さんは何処？」と尋ねると「此処」と周りの人も「どうしたんですか？忘れたの！」といわれる始末でしたが分からないくらい細くなっていました。昨今の、社会情勢をまとも受けているのかなあと非力さを感じた一方で、元気一杯の会員や学生会員の方からもお話を聞くに付け、いろんな職場があることを痛感しました。その後、二次会へと流れて行き、北海道の元気と参加した会員の元気で、疲弊していた私が、生き返ることができました。やっぱり“これが仲間、土木技術者女性の会の伝統なんだ”と痛感しました。

総会は、ホテルから急ぎ足で20分歩いた“かでの2.7(札幌市)”で開催されました。北海道の梅雨知らずのさわやかな空の元 気持ちよく会場に向いました。

今年の総会資料の表紙は何と初のカラーです。北京オリンピックの年にふさわしく作業着姿のプタさんが地球儀の上に着地している図柄でした。遠く山口からも駆けつけてくださって、地区の活動報告や、各種WGの報告を受けました。会も四半世紀が過ぎ、創設時と女性を取り巻く環境が大きく変わり“珍しい”から“当たり前”の中での大変さを会員の報告を聞くに付け感じます。こんな時代を適時に感じ取る我が会員の動きに感動させられます。一つ坑内労働規制緩和WGの活動が、改正労働基準法において女性の坑内労働規制が緩和に繋がったこと、この事実が業界に浸透されていないことを会員自身が直接職場で体験し、身近なところから緩和された事項の啓蒙・普及・助言を行っていること、二つ多くの女子学生の女性技術者の情報を把握でき難いとの声にも「Civil Engineerの扉」第2版を各大学の生協で販売する計画などの活動計画です。さらに、我々の取り巻く環境の変化に対応すべく「再構築シナリオ」の検討会も発足するとの報告等頼もしく聞いていました。

さて、来年は中部地区で総会が開催されます。平成21年6月26日、27日に名古屋周辺を予定しています。前回中部地区の総会で愛知万博の見学会を実施しましたが、大イベント後の取組み等をテーマにして見ようかなと検討中です。少ない人数の地区での開催ですが、今回の総会運営にヒントを得て、皆様に喜んで来ていただいて元気を貰って帰宅できる総会にしようと思っています。来年は、総会後に役員以外で家族や旅行の予定のない方で、もっと、会員とお話したいと思っている人たちに、場の提供を考えたいなど個人的に思っています。折角遠くから参加した人と総会后余韻無しで帰るのは無念でしょうがなかった私の経験からの提案です。

是非、来年中中部地区で会いましょう。お待ちしております。

北海道の皆様、心のこもったおもてなしありがとうございました。また、一年頑張れます。

久しぶりの総会参加と札幌・小樽観光

関西地区 山本 美子

・久しぶりの北海道

北海道での総会は、前回のニセコ、その前の登別に参加していたのですが、札幌での総会には初めての参加でした。私は6月下旬生まれなので、これまではバースデー割が使えたのですが、そのサービスはなくなってしまいました。でも、せっかくの北海道なので、今回は2泊して、札幌、小樽を観光する計画にしました。

金曜日の朝早く家を出て、在来線・新幹線・バスを乗り継いで広島空港から搭乗。今回、搭乗用バーコードによるチケットレス初体験でした。まわりを見渡すと、皆さん搭乗券を持っておられるので、何だか不安でしたが、無事搭乗。新千歳空港から札幌駅までの快速も快適でした。

札幌駅からホテルまでの道路が結構混雑していて、さらに信号が歩車分離なので待ち時間が長く、距離の割りに時間が掛かってしまいました。都会では歩車分離の信号は多いでしょうが、私の住む山口ではあまりありません。末っ子が小学生の頃、「都会でスクランブル交差点を渡ってみたい」と斜め横断の交差点にあこがれていました。そんなことを思い出しながら、歩車分離信号をいくつか渡りました。

・見学会

ホテルに荷物を置いてから、道庁の赤レンガ（旧本庁舎）を見学し、大通公園の集合場所へ。

見学会は、「歩いて暮らせる豊

か快適な都市の創造」の一環として、札幌駅と大通を結ぶ地下歩道を建設中の現場でした。地下鉄の上部、交通量の多い道路で、通行を確保しながらの工事で大変だろうと思いました。この地下歩道により、季節や天候に左右されず、安全・快適に歩行することができるようになります。私が駅からホテルまでの道のりで、距離の割りに時間が掛かると感じたことも解消されていくことでしょう。

・札幌観光

見学会のあとは、札幌市時計台を観光。それから雪印パーラー。みなさんは「すすきの」での懇親会でしたが、私は一人で札幌観光。大通公園、テレビ塔を見てまわって、ラーメンを食べに行きました。本州は梅雨時期でしたが、札幌は晴天で、昼間は結構暑く、夕方から夜に歩き回るのがちょうどよかったです。ホテルは都心なのに格安でしたし、近くにネットカ



フェがあり、快適で便利に過ごすことができました。

翌朝は、北海道大学へ。駅から近いのに、広大な面積を確保していることに驚きました。古河記念講堂、ポプラ並木、イチョウ並木などを見て回り、コンビニで弁当を買ってきて、小川の流れる芝生広場で朝食にしました。

・総会

総会では、みっちり報告、議論がありました。しばらくぶりの参加で、今の会の状況をしっかり聞くことができました。行事に参加できる人数はあまり多くなく、役員に負担がかかっている事態があるけれど、就職支援パンフの増刷・大学生協での販売、女子学生への就職支援、地区活動の活発化をはかっていること、会の方向性を議論してアクションプランを作成していることなど、やるべきこと、やりたいことをしっかりやろうとしていることがわかりました。

見学会などの行事は、これまで土木学会のCPDプログラム認定をもらっていたのですが、今年度から認定が有料化されたとのことで、会の会計への影響と会員メリットとのバランスから検討を要するようです。私は、土木学会の技術者資格をもっているのですが、その更新には土木学会のCPD証明が必要となります。土木学会以外の行事でもCPDにカウントできますが、土木学会認定プログラムの方がすっきりカウントできるので、当会行事が認定される方がありがたいです。

・小樽観光

総会後は、小樽観光に行きました。小樽で御寿司を食べるという計画を立てたので、昼食会に参加せず早々にみなさんとお別れし JR で移



動しました。

運河や歴史的建造物の景色には満足しました。ただ、お土産店の並ぶ堺町通りは雑然としていて、どこの観光地も同じようになってしまっていて、ちょっとがっかりしました。

日本銀行旧小樽支店は資料館として整備されていて、いいところでした。

札幌でもう一泊して、翌朝、中島公園に行きました。明治の建築物、豊平館の姿の美しさを見、都会の中の落ち着いた公園で朝の散歩ができたことに満足して、洞爺湖サミット前の混雑した空港でお土産物を購入して、帰路につきました。



見学会実施報告

～札幌駅前地下通路設置工事～

北海道地区 南 朋恵

現場見学会は、平成 22 年度開通予定の札幌駅前地下通路設置工事現場にて実施しました。

☆ 札幌駅前通地下歩行空間事業とは？

北海道・石狩平野の南西部に位置する札幌市は、大正 11 年(1922 年)の市政施行以来、北海道の政治・経済の中心として発展してきました。その中でも札幌駅前通りは、JR 札幌駅周辺の商業圏と大通り・すすきの商業圏を連携する目抜き通りですが、地下空間としては接続されておらず商業圏が 2 極化されています。

この札幌駅前地下歩行空間が完成することで、地下空間ネットワークを形成するとともに、2 極化している商業圏の連携が強化されます。また、累計降雪量が 6m を越える冬季においても安全かつ快適な歩行空間を確保することが出来ます。





☆ 見学会概要

目的：当該工事は、札幌市内でも有数の交通容量を確保しつつ道路を開削し、既存地下鉄南北線直上に地下通路を構築するものである。現地作業所にて、工事概要、地下鉄躯体への影響回避に関する取組及び、公衆災害の防止に対する取組、都市土木ならではの工夫や苦勞について説明を受け、工事の状況を見学する。

発注者：国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

見学現場：一般国道 36 号 札幌市 札幌駅前地下通路設置工事

施工会社：大成建設株式会社 札幌支店

日時：平成 20 年 6 月 27 日（金）15:00～16:30

行程：14:50 集合

15:00～15:05 現場事務所へ移動

15:05～15:45 事業概要説明・工事概要説明

15:45～16:15 現場へ移動・構内見学

16:15～16:30 現場事務所へ移動・解散

☆ 最後に一言

準備不足の点が多々ありましたが、15 名の方々に参加していただき無事、見学会を開くことができました。ありがとうございました。

写 真 集



工事概要説明（大成建設の大橋さん、ありがとうございました）



記念撮影（少々暗い写真ですが…。地下鉄の躯体の真上にて）



道路の真ん中が地下への入口（覆工板の下は暑かった）

地区活動レポート



北海道地区

地中連続壁基礎協会主催 現場見学会に参加しました

北海道地区 南 朋恵

平成 19 年 11 月 30 日 地中連続壁基礎協会主催 現場見学会に参加してきました。本会事務局の時弘さんのご紹介で現場見学会の開催を知り、せっかくなので北海道地区の現場見学会その 2 として活用させていただきました。

工 事 名：道道美唄浦臼線三浦大橋新設(下部工)工事

発 注 者：北海道 札幌土木現業所

工 期：平成 18 年 10 月 1 日～平成 21 年 3 月 20 日

施 工 者：岩田地崎・宮脇・北英特定建設工事共同企業体

工事概要：道道美唄浦臼線 道路改良工事に伴う石狩川に架かる美唄市と浦臼町を結ぶ三浦大橋（橋長 822.6m、橋台 2 基、橋脚 6 基）の内、A1 橋台、P3 橋脚の下部工を施工するものである。

見学対象：A1 橋台 連壁基礎施工状況

見学会の開催日は、11 月 30 日。北海道では、雪が積もり始める時期にあたります。しかし、作業ヤードに雪はなく淡々と作業が進められていました。残念ながら基礎部の施工を見ることはできませんでしたが、体育館のような防寒用の作業ヤードが組み立てられており、積雪寒冷地ならではの防寒対策を見学することができました。

最後になりましたが、今回の見学会を紹介してくださった時弘さん、貴重な現場を見学させてくださった工事担当の方々に深く感謝いたします。



関東地区

関東地区;女子学生交流会

関東地区 岡田 阿礼

実施日;07年12月1日(土)

実施場所;首都圏中央連絡自動車道 裏高尾橋工事(東京都八王子市裏高尾町)

実施内容;

①裏高尾橋工事現場見学

②講演会

◆第I部 講演

・基調講演「土木の魅力と私たちの働き方」

講演:鹿島建設(株)裏高尾JV工事事務所 副所長 須田久美子さん

・ライフスタイル紹介「ちょっと先輩の1日」

荒木亜矢さん[千葉県]、今村麻希さん[東京電力(株)]

③グループディスカッション

参加人数;学生20名、社会人17名(講師、幹事含む)

■ 事前準備

参加者確定後、申し込みされた方に、事前資料としてディスカッションのグループ分けと、ディスカッションで聞きたい事項を記入するフォームを送信し、記入したフォームを当日持参してもらいました。

■ 当日のながれ

当日13:00、参加者の皆さんにJR高尾駅北口に集合し、バスでJV事務所まで移動してもらいました。参加者全員遅刻無し!という好成績でスタートしました。

事務所で現場の説明と見学にあたっての注意事項をお聞きし、JVの渡辺所長も同行して頂いて、出発。まず目に飛び込むのが、JR中央線の線路をまたいで設置された巨大な仮設昇降台です。この現場のためだけに設計された特注の仮設で、工事車両はエレベーターを使って昇降します。実際に、エレベーターで昇降するところを見せて頂きました。

見学会後は、JV会議室にて須田久美子さんの基調講演「土木の魅力と私たちの働き方」、続いて社会人2~3年生による自分の仕事紹介「ちょっと先輩の1日」をお聞きしました。

講演会の後はそれぞれ会議室、食堂、休憩



室等に分かれ、グループディスカッションを行いました。グループディスカッションは前回の交流会でも実施しましたが、少人数で行うため、活発に質疑出来るようです。話が盛り上がってきた頃に制限時間となってしまうのが残念！

最後に感想カード(無記名)を記入し、コピーを全員でシェアして終了です。日も完全に暮れて真っ暗でした。

今回の感想では、須田さんの仕事への姿勢に感銘を受けた学生さんも多く、また、大規模な土木工事現場の見学が出来て良かったのとの声を頂きました。

交流会を通して、学生の皆さんは好奇心があり、積極的に土木という分野に関わっており、真剣に自分の将来について考えている！という印象を受けました。こうした学生さんたちに、これからも働く私たちの生の声をお届けできれば、と思った1日でした。



新役員紹介

副会長 松本 香澄

このたび、恐れ多くも「副会長」を仰せつかりました東京都の松本でございます。

「土木技術者女性の会」には、就職した頃に入会した後、子育て期間はずっと、「輪」読者だけの会員でした。ここ数年で、会の活動に参加しはじめ、昨年あたりからぼちぼち事務局の動きを教えていただいていた状況で、正直言って(実はまだまだ若いつもりでいたこともあり[そこ！笑わない！])こういう役職はご縁がないもの、と思い込んでおりました。

しかし、気がつけば勤続 20 年を数え、職場でも平成生まれが入社してくる現実を見るに、そろそろ、こういう立ち位置もありなかな、という気持ちに最近少しずつなってきたところで

また、めぐり合わせで、ちょうど役をお引き受けする時期に、過去の「輪」を読む機会をいただきました。その内容に大変感激し、会の活動に対する私自身の取り組み意識を一新するタイミングとなりました。

これまでの先輩のご労苦を無駄にせず・生かし、会のPRを積極的におこない、今の時代に合った会のあり方の検討を進め、これから土木業界に入ってくるであろうお嬢様方の輝かしい未来のお手伝いをしてまいりたい・・・そんな気持ちを持ちながら、役を務めてまいりたいと考えております。どうかよろしくお願ひします。



中部地区

樹木移植講習会を行って

中部地区 小畑 敏子

1. はじめに

秋晴れの少し暑い日（H19.10.20）に、「水辺の楽校」として整備を行っている現場で、樹木移植の講習会を行いました。講師は、愛知万博の移植にも携った日之出造園(株)の中島氏です。高さ約3mの小さいエノキの移植方法だけでなく、今まで体験された移植のコツについても教えてくださいました。中部地区からは4名が参加。ちょっとした疑問にも答えてもらえ、有意義な時間となりました。

2. 樹木移植のコツ

移植のコツについて、いくつか書き出します。

- ①小さい木ほど、移植に適している。
- ②移植時期としては、新芽が出る前に行ったほうが良い。
- ③放射状に土を掘って、根元の位置が分かったら、そこから掘り出すこと。
- ④活力剤（メネデルなど）を50倍から100倍に薄めて、葉にもかけると育ちが良い。

- ⑤移植後はたっぷり水を上げること。

ヤマモモや、ヤナギ、クスノキ等は、強い剪定を行っても大丈夫とのこと。木の生命力を生かして、移植を怖がらずに行っていきたいという言葉は今でも心に残っています。河川整備を行う際に、高木は河積の阻害になることと、すぐに樹木が生えてくるという理由から、移植せずに切る風潮があります。この地を見守ってきた樹木を切らずに、治水を考えて樹木の位置を変えられることは、環境整備にも役立ちます。「移植は怖いことではない」という言葉は私にとって大きな励みになりました。

3. 講習会を終えた後

講習会を終えた後に、講師の方も含めて皆さんで昼食をいただきました。移植のことから離れて、会員の方々の近況を聞きながら、おいしい和食に舌鼓を打ちました。

4. 樹木移植のその後

水辺の楽校としての整備はH20.3月に完成しました。高さ約3mのエノキは、整備の区域から少し外れたために、移植することも無く、同じ場所ですくすくと成長しています。講習会で教えていただいたことは、今後の同じような機会に活かして行きたいと思っています。



関西地区

関西地区：中之島線現場見学会報告

関西地区 世話役補佐 村上育子

日 時：平成 19 年 9 月 8 日（土）

参 加 者：25 名

（関西地区メンバー：8 名 会員外（女子学生）：17 名）

場 所：京阪電鉄中之島線（大阪府大阪市）



土木学会認定
CPDプログラム

認定番号 JSCE07-332

I. 見学会について

2007 年 9 月 8 日、地区活動の一環である現場見学会が開催されました。見学先は、大阪府下でも代表的な工事である「中之島線建設工事」です。

中之島線は、中之島西部の玉江橋付近から京阪本線天満橋駅に至る延長約 2.9km に建設される全線地下の鉄道路線で、その区間内に「中之島駅」、「渡辺橋駅」、「大江橋駅」、「なにわ橋駅」の 4 駅が新設されます。（路線概要図を参照）

またこの事業は、平成元年、運輸政策審議会答申第 10 号「大阪圏における高速鉄道を中心とする交通網の整備に関する基本計画について」において、2005 年までに整備に着手することが適当である路線として答申され、平成 13 年に予算が成立し、事業化が決定されました。そして平成 15 年に工事が着手され、平成 20 年に完成予定となっています。



一般市民の方々に事業の概要を情報提供する目的で現場近くに設置されたインフォメーションセンター

今回の見学会は、発注者である中之島高速鉄道(株)、京阪電気鉄道(株)のご協力の下、全線 7 工区のうち 5 つの工区を見学することができました。

この工事の特徴としては、駅舎部は開削工事、

軌道部はシールド工事となっていることです。シールド工事においては、担当工区毎にシールドマシンを発進させ、4 つのエリアのうち 3 つのエリアは、1 台を U ターンさせながら東西方面・2 本を施工、残りの 1 つのエリアでは、2 台のシールドマシンで 2 本同時施工を行う、大変に大掛かりな工事となっています。



到達したシールドマシンを解体中

ちょうど見学した時期は、一部区間のシールド工事は動いていたものの、本体土木工事全体は終焉を迎えつつあり、残すところ軌道工事と建築工事、復旧工事のみといった状況でした。

さて肝心の見学会ですが、会員 8 名、会員外（女子学生）17 名の計 25 名が参加しました。

まず、インフォメーションセンター内にて工事概要の説明を受けた後、見学会用の無線機を各自装着し、第 2 工区の出入り口から、階段で

地下約15mの軌道部まで降り、そこからは順次、第1工区～第5工区の新設ホームや軌道部内を、イヤホンから聞こえる説明を聞きながら約1時間掛けて見学を行いました。



軌道用の鋼材を挿入するための架台



駅舎部 プラットホームを見学

見学後の質疑応答では、この工事に関するイメージアップの話や、さらに延伸するの可否かなどの様々な話題が上りました。そして最後に、参加者にはアンケートを記入していただき、2時間半に渡る見学会は無事に終了しました。(アンケート結果については、別紙を参照)



見学会終了後の記念撮影

【この事業に関する詳細な内容は
<http://www.keihan.co.jp/shinsen/>を参照】

II. 懇親会について

見学会終了後、現場近くの北浜駅付近のお店へ移動し、親睦会を兼ねた懇親会を開催しました。参加者は会員8名、学生9名、来賓2名の計19名でした。

じつはこの懇親会の目的は、女子学生と社会人である会員との交流の場を設けることにありました。特に学生が知りたいと思われる就職に関する事柄について、活発な意見交換が行えるように、予め主催者側で席を決めるなど学生と会員の交流を深めるように配慮しました。また参加者全員に自己紹介をしてもらい、その際に学生には「会員に対して聞きたいこと」を、会員には「自分自身の体験や学生からの質問に対する答え」などを話に盛り込むようお願いしました。会員からの回答には、時にぶっちゃけトークも飛び出すなど、場は大いに盛り上がりを見せました。また今回の見学会にご尽力いただいた中之島高速鉄道(株)及び京阪電気鉄道(株)の両ご担当者にもご参加いただき、男性サイドからみた土木女性技術者についての貴重なご意見も頂戴するなど、大変盛り上がった懇親会は4時間にも及びました。



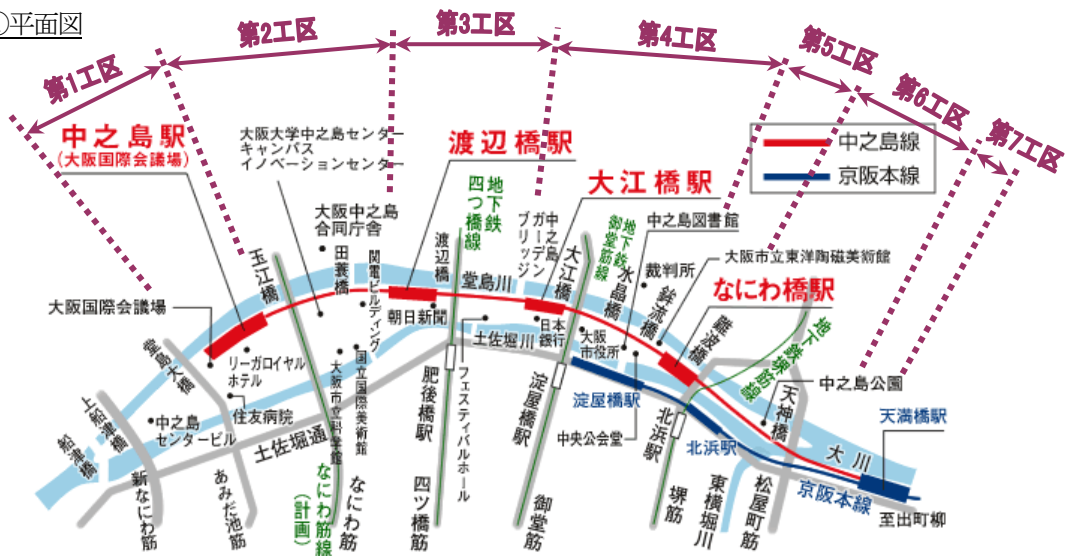
いつにもまして楽しそうな三好世話役

III. 最後に

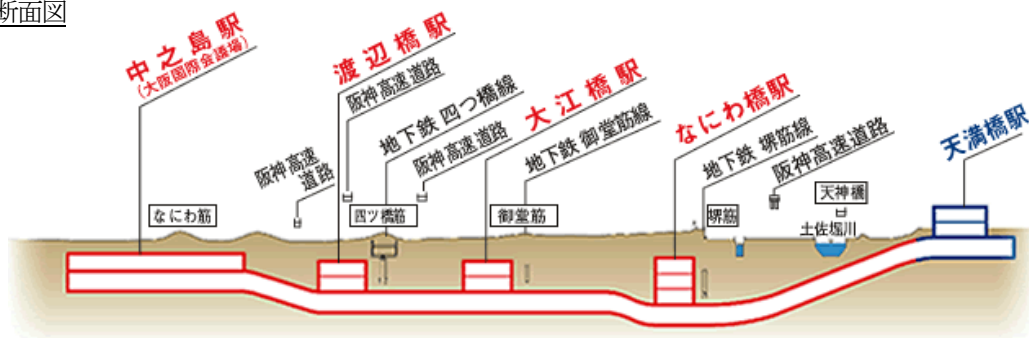
この見学会を開催するにあたり、大変ご尽力をいただいた中之島高速鉄道(株)様、京阪電気鉄道(株)様、また関西地区世話役補佐の牛山さんに、この紙面をお借りして御礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました！

路線概要図

①平面図



②断面図



新役員紹介

事務局 長南利恵子さん

今年度、事務局のメンバーとなりました長南利恵子です。2005年に鹿島建設㈱に入社をしまして、現在4年目です。入社してすぐ現場に配属され、2年間。汗まみれ、泥まみれになりながら無我夢中で働いておりました。その現場が無事竣工を迎えると同時に設計に異動になり、今に至ります。社会人としてもまだまだ未熟者ですが、少しでも会のお役に立てるよう、務めて参りたいと思っております。

業務としては就職パンフレット関係を主に担当しております。就職パンフレットを通して、多くの方にこの会の活動を知っていただくお手伝いできればと思っております。今年度から大学生協での販売も始まりますので、学生さんのお手元にお届けすることも楽しみです。

今回このようなお役目を頂き、諸先輩方から色々なことを学ばせていただくよい機会だと思っております。至らないところばかりですが、多くのことを吸収して頑張参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



関西地区：土木・建設系女子学生のための就職セミナー報告 ' 07. 12. 01

関西地区 世話役補佐 村上育子

2007年12月1日、土木・建設系女子学生のための就職セミナーが開催されました。じつはこのセミナーの開催目的には、

- ① 「建設業には様々な業種があり、女性でも活躍できる職業がある」ということを学生に理解してもらう
- ② 会として学生会員を増やす

の2点がありました。

実際のセミナーでは、開催のアナウンスが不十分であったのか、はたまた建設業界に興味が無いのか、残念なことに参加してくれた女子学生は3人だけでした。

しかし蓋を開けてみれば、少人数のおかげでセミナーの内容は濃いものとなり、学生に限らず、社会人である会員にとっても、非常に参考になるような様々な内容の話聞くことができ、関西地区では初めての開催となる「就職セミナー」は盛会となりました。



外部の講師としてお越しいただいた、大阪ガスの納田さん、JR西日本の沖田さん、また会員からは、公務員代表として上林さん、コンサル代表として小林さん、ゼネコン代表として私が、

配布した資料（※女性技術者の職業紹介No. 1～5を参照）を元に、色々と補足を加えながら説明をしました。

参加してくれた学生は、講演中はメモを取ったり、また講演後には質問をしたりと、各講師の話を熱心に聞き入っていました。特に学生にとって一番知りたい情報は、仕事内容も然ることながら、「結婚・出産後も仕事を続けられるのか？」ということのようでした。

4時間にもおよぶセミナーは、講師陣の親切丁寧な説明と、熱心に聴講する学生とで、講演時間は押しに押され、予定していたプログラム（第二部の交流会がぶっ飛びました）が大幅に変更するほど盛り上がりを見せました。

いい雰囲気終了したセミナーでしたが、じつはその後、通例であります「喫茶店でお疲れ様会（時間が許す人達とで軽くお茶を飲む）」を開いたときのこと。嬉しいことに学生も同席してくれたおかげで、さらにヒートアップしたセミナーが喫茶店でも繰り広げられたことは言うまでもありません（熱いぜ関西地区ッ！）

今回は、残念なことに参加した学生は少なかったのですが、この活動は地道に続けていきたいと思っています。一人でも多く土木女性技術者が増え、さらに女性が働きやすい環境を整えるためにも…

おまけ

参加してくれた学生3人から嬉しい御礼メールが届きました。ぜひそちらもご覧ください。

～参加してくれた学生からの御礼メール～

大阪市立大学(M1)の学生さんより

今日はどうもありがとうございました。
とても貴重なお話を聞かせていただき、有意義な一日でした。
みなさんが建設の仕事にやりがいを感じ、日々働いているということをお話を聞く中でひしひしと感じました。
学生の私から見るとみなさんがきらきらと輝いて見え、私も将来そのようになりたいと強く思いました。
また、実際にお話を聞くことで、私の中の各業界のイメージ(たとえば、ゼネコンは女の人には厳しい男社会だ等)も少し変わりました。
これから、将来どのようになるかは自分の気持ち次第だということを常に頭に入れて就職活動をしていきたいと思います。
長々と申し訳ありません。
最後に、今回はこのような機会を与えていただきどうもありがとうございました。

神戸大学(3回生)の学生さんより

昨日は大変ありがとうございました。
いろんな方のお話を聞くことができ、本当に行きよかったです。
どの方も非常に熱心にわかりやすく話してくださって就職に対する知識が、行く前に比べ一気に増えた気がします。
また素敵な先輩方が多数いらっしゃったことに将来への希望も増えてきました。
また機会があれば参加したいと思います。
本当にありがとうございました。

大阪市立大学(M1)の学生さんより

先日は「土木・建設系女子学生のための就職セミナー」に参加させていただき、ありがとうございました。
これまでは「公務員」「コンサル」「ゼネコン」の言葉から受けるイメージや就業形態(残業や異動、出産・育児休暇、業務の忙しさ)などから、就職先をどうしようかと考えていました。
けれども土曜日にお話を聞かせてもらって、その考えは間違っていたなど…
各業種の仕事説明をされている時、どの方も自分の仕事に誇りを持っていて、やりがいも感じていてそんな風に私の目には映って、とても格好良く見えました。
私も将来、家族や友達にあんな風に自分の仕事について話したいと強く思いました。
JR西日本さんの「月4ぐらいで夜勤もある」という話も文面で見ただけではあまりいい印象を受けなかったんですが、完成した鉄道上を第一号の電車が走るのを見られる！と聞いて一転。
自分の携わってきた物づくりの結果を一番最初に目の当たりに出来るって、夜勤のしんどさに変えられないものがあるじゃないかと、考えていなかった鉄道系にも興味を持つようになれました。
実際に話を聞くことで、先入観をもっていた部分もあったなと感じましたし、各種お仕事の内容をもっと正確に知ろうというように思えました。
自分のやりたいと思える仕事を探すことから始めてみようと思います。
またお話出来る機会があれば是非聞きに行きたいのでよければご連絡下さい。
ありがとうございました。

関西地区：風力発電建設現場見学会＋地区総会

関西地区 上林恭子

日 時：平成20年4月12日（土）～13日（日）

参加者：8名（関西地区メンバー：7名 他地区から参加：1名）

場 所：和歌山県有田郡広川町、及び日高郡由良町

事業主体：(株)広川明神山風力発電所

工事概要：本事業は2006年1月に工事を着工し、和歌山県有田郡広川町と日高郡由良町の行政界にある明神山近傍の尾根（標高FL=280～400）に、風力発電機16基とそれに伴う各設備を設置するもの。



- ・ 風力発電機 1,000kW × 16 基
=16,000kW
- ・ 事業区域面積 40.5ha
- ・ 進入路拡幅 2.1km
- ・ 管理用通路新設 4.4km
- ・ 土工事量 48万m³

現在、風力発電機を陸上輸送するための道路や組立作業を行うための作業ヤードを造成した後、タワー（高さ：68m）、翼（直径：φ61.4m）の風力発電機を550tの自走式クレーン（日本には3台のみ）と相番に100tクレーンを使用しながら組立作業中。

2008年4月12日（土）～13日（日）、関西地区では、世話役補佐の村上さんのご尽力により、広川明神山風力発電所の見学会及び地区総会等が開催されました。その概要について報告いたします。

📖 風力発電見学会について

前日に、見学会の段取りをしてくださった村上さんから、「当日の風の強さにもよりますが、組立ベストタイミングう〜♪と遭遇できそうなことも担当者が申しておりました。」とのメールをいただき、期待に胸をふくらませて、いざ天王寺から出発。行きの電車は予想よりも揺れが激しく、予習もままならず、JR湯浅駅に到着。正木さんと合流し、みんな揃って工事事務所に移動しました。

工事事務所では、窓から遠くに現場を見ることができ、現場を眺めながら事業全体及び、現在の工事工程の説明をしていただきました。その日は風の状況で、朝からブレード（風車の羽）

を架設するかどうかの判断待ちの状態ですとのことでした。



説明の中で、風力発電の課題として、騒音苦情があることに驚きました。それまで風力発電は静かで大きな音がしないと思っていました。また、全体の大きさに比べて、基礎が非常に小さいことも私には新たな発見でした。

現場に到着すると作業が進んでいる様子。幸運にも、ブレード架設のベストタイミングで見学をすることができました。ブレードが2台のクレーンによって持ち上げられ、だんだん上がっていくのはとても圧倒される光景でした。ナセルへの取付や設置位置の微調整などは人による

作業であるということを知り、ハイテクの時代にも最後は人力か〜という印象を受けました。



ずっと上を見ていたので首が疲れましたが、非常に貴重な場面を見学することが出来て、一同大満足でした。その後、まだ組立て前の作業場にて部品を見学させていただきました。完成すると高い位置にあるのでその大きさは実感し難いのですが、地上で見ると、その大きさにこれまた圧倒されました。

(↓ブレードとU山さん)



移動中には、部品輸送の苦勞なども伺いました。

環境にやさしいはずの風力発電ですが、大々的に山を切り開き開発をしている状況を見ると、複雑な感じもありました。

一通り見学の後、事務所に戻ると窓から見る景色が変わっているのにまた不思議な感じがしました。あっという間の3時間でした。

📖 地区総会について

見学会終了後、宿泊先である『国民宿舎 湯浅城』に到着。うわさどおり、お城の外観でした。夕食後、温泉に浸かり、地区総会を開催しました。



地区総会では、H20年度の活動計画について活発な議論をかわし、夜遅くまで楽しく話が尽きない状況でした。

※地区総会の詳細については別途報告

📖 稲むらの火の館見学について

翌日は『稲むらの火の館』（濱口梧陵記念館・津波防災教育センター）の見学をしました。私はこの“稲むらの火”の話を不覚？にも知らなかったのととても勉強になりました。稲むらの火の館では、団体での入館を伝えていたため、館長さん直々に説明をしてくださり、また土木関係者ということもあってか屋上にまで案内していただき、上から広村堤防を垣間見ることができました。また、防災教育センター機能を果たすため、子どもも楽しみながら防災の勉強ができる仕掛けがたくさんありました。そのひとつにゲームを楽しみながら防災について学べるINAMURAレンジャーを目指すコーナーがあり、私も挑戦しましたが、案外難しく、なりそこねました。見学の後、広村堤防を実際に見学しながら駅まで歩きました。

今回は、一泊での開催ということもあり、非常に充実した内容の見学会でした。段取りをしてくださった村上さんを始め、関係者の方には非常にお世話になりました。この場をお借りしましてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

メールニュースより



2007年12月号

私の好きな言葉・「これが私の生きる道」

事務局スタッフ 松本香澄

「近ごろ私達はいい感じ〜♪」ではじまる、タイトル「これが私の生きる道」のこの歌をご存知でしょうか？ 私はこのゆる〜いメロディラインが大好きなのですが、実は、メッセージは結構重たいものがあります。

この夏、ご縁があり、文部科学省他主催の「女子高校生夏の学校〜科学・技術者のたまごたちへ〜」において、自分の経験や考えを、女子高校生向けにお話しする機会をいただきました。全国から集まった約100名のぴちぴちの(?)女子高校生に加え、各学会からお手伝いで参加されている主に大学教員の方々が50名ほどでしょうか、予想外に大きい会場での講演となりました。

なぜ理系を選んだのか、今どんな仕事をしているのか、これまでどういうキャリアパスを歩んできたか、今後の人生にどういうイメージを持っているのか……。つきつめて言えば、「こんなにいろいろな選択肢のある理系は楽しいよ〜」と語る伝道師の役割でありました。



一緒に講演したのが、田中さんのノーベル賞に刺激されたという20代の化学系研究者、同世代のバリバリ元気な海洋科学者（ただ現在は妊婦）、大手電気メーカーで液晶ディスプレイ等を開発しているというちょっと年上のお姉さま。それに私の計4名。人に歴史有り。それぞれのお話は、それはそれは面白く、私自身が人生を考える有意義な時間でありました。

ひるがえって、私の話。つらつらと私自身の経過は語りましたが、結局のところ、阪神・淡路大震災において、高速道路が根こそぎ倒れている写真を見せながら、「今度このレベルの地震が発生したときに、二度とこのようなことがないよう、皆さんの生活を支える土木構造物を守っていくこと・作っていくことが、私達土木技術者の使命です」と宣言したことが、聞き手にとって、一

番のインパクトとなったようです。この話をした瞬間に、場内が静まりかえったことは、土木技術者の使命の重さを自覚すると共に、一生忘れられないできごととなりました。

実は、私自身は、土木の中での専門性はあまりないこともあり、構築物を建設したり、補強工事をしたりするような、土木のメインで働く方々の側面的なお手伝いをしていきたいという希望を持っています。

その意味でも、「女子高校生夏の学校」の2



日目、「キャリアガイダンス」と名づけられた時間に、土木学会のブースで、ポスターセッションに準じた形で、女子高校生とのコミュニケーションをとりつつ、土木の楽しさや面白さを伝える機会をいただいたのは、アドバイザーとしての自分の幅を広げる貴重な経験となりました。

それが「私の生きる道」。

女性高校生の皆さんが、そして、このメールニュースをご覧の皆さんが、良きご自分の道を見つられますように。

2008年2月号

わたしの好きなおとこ

会長 佐藤厚子

私の好きなおとこ、それはもちろん温泉でしょう。心も体もゆったりと休まります。私は現場に行き調査することが多いので、宿泊はなるべく温泉のあるところにします。時々宿に入る前に途中の温泉に寄ることもあります。私が行ったことのある温泉の中から素敵な温泉をいくつかご紹介いたします。機会があったらぜひきて下さい。でもいづれも札幌から少し離れています。交通の便もそんなに良いとは思えませんので、ぜひレンタカーで行って下さい。そして周辺の美しい景色も見てください。

1. ニセコ

以前北海道で総会があったときに、ニセコ東山プリンスホテルに行きました。大きなホテルでお風呂も大きく素敵ですが、ちょっと特徴がなく物足りなかったかもしれません。ニセコの周辺にはたくさん小さな温泉郷があります。最近、オーストラリアの人が別荘を購入してニセコの中でたくさん見かけるようになりました。

有名なホテルではなく秘湯な温泉を紹介します。薬師温泉があります（写真-1）。HPには、奇



写真-1 ニセコ薬師温泉



写真-2 ニセコ雪秩父

跡の湯と書かれていたので、つい行ってしまいました。感想は・・・ご想像にお任せします。この温泉の近くに、雪秩父という温泉があります。男女ともに7～8箇所のたくさんの種類の露天風呂と内湯があります（写真－2）。あっちこちの湯船に入ったり出たりで一人でも結構楽しむことができます。湯船につかっているとき近くの人が、「やっぱりここが一番だね」と言っていました。温泉は本当に良かったです。

2. 塩別（しおべつ）つつる温泉

北見から車で1時間くらいのところに温根湯（おんねゆ）温泉があります。そこから10分ほど旭川寄りのところに塩別つつる温泉があります。名前の通り温泉に入ると本当につるつるになります。宿のおじさんの話だとこのつつるはアルカリ性の温泉だからとのことでした。北海道にもアルカリ泉は3箇所しかないとのことでした。

3. せいわ温泉

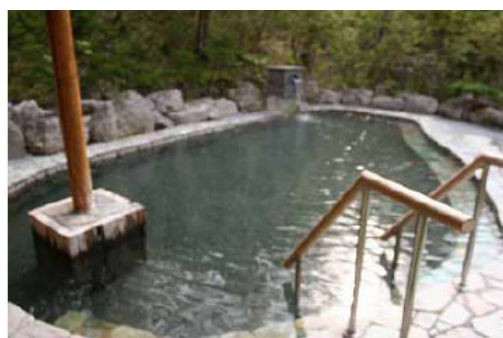
北海道で一番寒くなる母子里（もしり）というところがあります。その近くに幌加内（ほろかない）があります。幌加内はそばの作付け面積が日本一です。そんなところにも素敵な温泉があります。せいわ温泉ですが、ここにはいると体がとっても暖まるとともにからだが黄色になってしまいます。

4. モール温泉

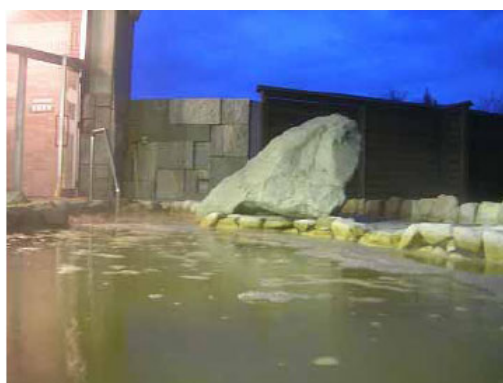
北海道には、泥炭というとっても変わった土があります。普通は、植物が腐って土となりますが、北海道のように寒いと土になりきれずその上にまた植物が生長していく内にできた土です。その泥炭の中を通ってくるときに茶色の温泉となって湧き出てきます。この温泉もやはりつつるになってからだがぼっかぼかです。

5. おまけ

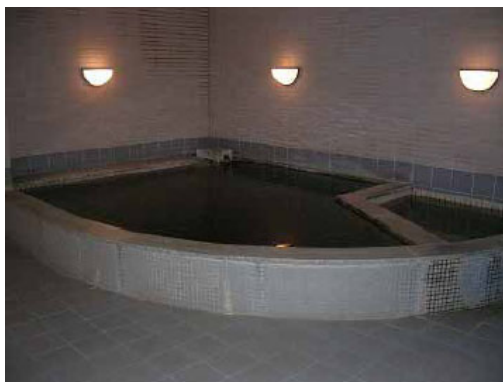
とにかく温泉は良いです。私は内湯だと長く入っていることができないので、いつも露天風呂にたっぷり入ります。露天風呂は頭が冷えてて良いです。たくさん温泉に入って元気になりましょう！！



写真－3 塩別つつる温泉



写真－4 せいわ温泉



写真－5 モール温泉

2008年12月号

「私の好きな時」

事務局スタッフ 長南 利恵子

役員のメンバーに仲間入りして、まだ1年も経たない新参者ですが、諸事情により今年度いっばいで辞任することになりました。そんな時、事務局長から『良い思い出に…』ということで、こちらのエッセイのお話をいただきました。私などが書かせていただくのは、おこがましいのですが、せっかくの機会ということで。

今年も残りわずかとなりましたが、年賀状の準備は終わられましたか。

「私の好きな時間」は、この年賀状を作る時間です。

最近ではパソコンを使ってオリジナルの年賀状を作られる方が多くなりました。

そんな中、我が家では今どき珍しい版画で、毎年年賀状を作っています。

作り続けて、今年で18年目になります。

この版画が年に1度の私の楽しみなのです。

版画は彫る工程と、刷る工程があります。我が家では、彫る工程を私が担当し、刷る工程を両親が担当するという、完全分業制です。最初の頃は各自が好きなデザインを彫っていましたが、そのうち、私が彫ることにはまり、母が刷ることにはまり、現在の分業制を確立しました。

版画を始めた頃はまだ小学生で、かなり粗削りなものでした。それが、歳を重ね、回数を重ねるごとに技術も磨かれ（本人の思い込みですが…）、難易度の高いデザインに挑戦するようになりました。中でも私が好きなのは、干支の動物をリアルに描いたデザインです。そういったデザインは動物の毛並みや表情を表現するのがとても難しく、細かい作業が中心になります。特に目を入れる作業は

動物の表情を決める大事な作業なので、緊張が高まります。難易度が高ければ高いほど、刷った時の出来栄も良いので、遣り甲斐があり面白みがあります。

こうして彫った版画を両親が刷り、完成です。

完成した年賀状は手作り感がいっばいで、とても味のある仕上がりになります。

毎年、この年賀状を楽しみにして下さる方もいらっしゃるくらいです。

年末の忙しい時期に手間のかかる作業ですが、彫り終わった後の達成感と、お送りした方の反応は、なんとも嬉しいものです。

今年も我ながら、なかなか良いものが彫れました。

どんな反応が返ってくるか今から楽しみにしているところです。

これだけは伝えたい仕事上のノウハウ

誠意

北海道 佐藤厚子

去年、縁があって家を建てました。大工と左官と建築担当の人の当たりが悪かったようです。完成後、あちこちが変になっています。入居後すぐに調子の悪いことを担当者に伝えました。最近の北海道の住宅は、ストーブがなく集中暖房にするところが多くなっているため、冬の間は室内がかなり乾燥し、これにともない不具合が生じることがあるので、集中暖房を切る頃対処してもらうことになっていました。暖房が切れた頃担当の人に見てもらい、住ながらの手直しとするために、2回に分けて手直しすることにしました。

1回目のとき台所、冷蔵庫、お風呂、洗濯機、トイレは普通に使えるという説明で安心していました。ところが、実際工事が始まると、食器や炊事用具はすべてしまっていたので、台所はそのものがあるだけで食事の用意はできない状態、冷蔵庫はドアの前にタンスが置かれた状態、トイレはドア無しの状態、洗い場に洗濯機がありました。使えるという説明でしたが、すべて使用不能な状態でした。それぞれを使用できるように誠意を持って対応してくれてもいいじゃないですか？

1回目の手直しの後2回目の手直しをする計画でしたが、1回目の手直しから、そろそろ2か月経過した今現在、2回目の手直しの計画がまだ来ていません。あと2か月もすれば寒くなって暖房が必要になりますが、1回目の手直しで暖房が使えない状態になっているのです。誠意がなさ過ぎる

新築の家が変なのは、当たった大工と左官が悪かっただけで、建築担当の人が誠意を持って手直ししてくれればそれでいいと思っていました。でもこれだけ誠意のない対応を見せつけられると我慢できなくなってきました。

私たちは人間ですから、いろいろな間違いや失敗もありますが、そのときに誠意を持って対応すれば、間違いや失敗の穴を埋めることができます。

仕事のノウハウは誠意のひとつにつきます。

これだけは伝えたい仕事上のノウハウ

本音で話す

中部地区 所 靖子

仕事の流儀というか仕事に就いて思うこと。

今の仕事は「足軽」みたいな気がする。毎日淡々と決められた仕事を期日までにこなしている、イメージでいうなら荷物を担いですたこら歩いているような感じだから！

ところで、私は現場にいた頃から、「石積」にとっても興味がありました。このほど遂に「石積の秘法とその解説」という教科書！に巡り会うことが出来ました。

この本の中の言葉を借りながら、公務員の仕事のノウハウを語りたいと思います。

本の中に「石積師1日の座右銘」というコーナーがあります。石積という仕事は体力もいるし、体力を使いながらも思う存分技巧をこらす というようなことがあり、偉い！と思います。

翻って公務員の仕事はどうか？

ともすれば 先例にならっているか、サービスに偏りはないか、特別扱いではないか、といった公平性だけに目がいきます。荷物を運ぶ足軽ではありますが、せめて荷物は大事に扱いたい。雨が降ってきたら濡れないように、期限内であっても出来るだけ早く処理して待っているお客さんを安心させてあげたい

と、相手様の気持ちを思った処理をしたいと念じているところです。

現場にいた時、ホントにすごい石積を見たことがあります。

一つは矢作川の堤防横で、近所に明治天皇行幸の碑があった民家の石積で持ち主だったらしき方が言われるには、明治の頃の家だったとか。壊すに惜しい気持ちでした。石積は天然の材料だし、周りの景色がどんなに変わっても、石積だけは残ることもある。この本によれば「石の組み立ては丁度国の政治と同じようなもので」とあり、奥が深い。

現場にいた頃は、自分を喩えるなら 三味線抱えて編み笠での「鳥追い」の感じを抱いていました。何故なら、三味線風に合図をかき鳴らして、現場を鼓舞しなきゃならんと思っていたから。あちこちの現場を歩いたから、わらじで歩き回るイメージもあったかな。

現場で出会う人それぞれが江戸時代のイメージに戻すと庶民めいていた。だから平たい庶民の言葉で話し合うようにしていました。本音で。

公務員の仕事のノウハウで大切なところは、やはり本音でしっかり話ができるように、自分を鍛えて行くことだと思います。

これだけは伝えたい仕事上のノウハウ

見て、歩く！

関西地区 菅野 美香

(西日本高速道路(株)広島高速道路事務所勤務)

高速道路に関する仕事に就いて17年が経ちました。やっつけ業務に追われるばかりで伝えたいノウハウなぞろくにありませんが、唯一実感を持って言えることがあります。

新路線建設の工事事務所勤務をしていた時、ある高架橋設計を担当しました。とはいえ橋そのものの設計はコンサルタントさんが長けていますし、分厚い設計計算書を見てもわからない。技術屋だって言ってるけど、私って結局何なの…と、自分の仕事に自負を持ってないでいたころでした。

この高架橋、一見、橋脚高も橋長も大したことない橋なのですが、問題は現地の条件でした。谷あいの狭い緩やかな斜面に棚田があり、生活道路(元あぜ道)がS字型に走り、さらに低いところをアーチボックスの水路が通っています。道路、水路を生かしつつ、どういう順番で迂回、切替えて開削するか？まるで立体パズルです。考えるほどに疑問が湧いてきて、「ちょっと現場見てきます…」。けれど実体験は裏切らないもの。何度も同じ現場へ通ううちに、平面図が立体的に見えてきて、構造物ができていく様子を紙芝居のようにイメージできるようになりました。

地道で時間もかかりましたが、設計とは単に構造物の絵を描くことではなく、構造物を作る手順や、既存の地形地物のおさまりを含め、「構造物のある風景」をつくり出すための総合的なシナリオなのだと体感しました。

私の仕事はそのシナリオづくりです。いろいろな能力を持った多くの技術屋さんたちの成果を編集、調整しながら途中経過をシミュレートし最終形を整える、コーディネータ役は案外重要なのだと考えています。

そして、その役割を果たすには、やはり現地を歩くことから始まると思います。幸い、水は高いところから低い方へ流れ、土は直角には切れないし盛れないといったように、基本法則が単純でわかりやすいので、歩けばイメージが作れます。

私の仕事から見た価値あるノウハウ？は、『現地を見て歩く』ことです。月並みですが、百聞は一見に如かずとも申しますよね！

事務局便り

事務局関係メンバーの紹介

本年度より新たなメンバーも加わりました。それぞれのメンバーが担当する主な業務をご紹介します。

事務局長	笹尾 圭哉子 (ささお かやこ)	主な業務
	事務局に入って早 1 年が過ぎます。事務局はしっかり者揃いですので、私はいたってのんきに構えています。楽しい企画を考えるのが一番の仕事だと思うようになりました。一緒にいかがですか？	①会員情報管理(連絡窓口) ②HP関係(事務作業効率化の検討) ③メールニュース作成・発信 ③その他(プレス対応等連絡窓口)
事務局スタッフ	時弘 みどり (ときひろ みどり)	主な業務
	社会人になって 20 年が経ちました。今年は、2 週間のリフレッシュ休暇がもらえます。どこに行こうか考え中です。	①役員会・総会関係(総会資料作成依頼・収集、役員会資料作成、総会議事録確認) ②メールニュースへの情報掲載
事務局スタッフ	島村 亜紀子 (しまむら あきこ)	主な業務
	いつもこの会のみなさまに励まされ、支えられ、大きな力をいただき、ここまで頑張ってくられました。少しずつでもそのご恩を返せますよう努力して行きたいと思えます。どうぞよろしく願いいたします。	①役員会・総会関係(役員会開催事務・議事録作成、役員名簿管理) ②会誌関係(総会議事録原稿作成)
事務局スタッフ	龍 尊子 (りょう たかこ)	主な業務
	趣味のスキーでは、昨冬、建設業スキー大会で個人女子、初優勝を収めることができました！本会では、いつも皆さんに元気をいただいている分、少しでも、お役に立てればと思っております。	①役員会・総会関係(総会資料印刷) ②会誌関係(印刷、発送) ③その他(封筒印刷・管理)
事務局スタッフ	佐藤 亜紀子 (さとう あきこ)	主な業務
	事務局に携わって 8 年、当時、業務だけでは巡り合えないであろう方々から様々な勉強をさせていただき、そして今も、その繋がりから新鮮な経験ができ、良い刺激となっています。感謝です！	①会員情報管理(名簿管理、入退会手続、会費請求、会員情報管理) ②会誌関係(事務局原稿作成) ③HP関係(システム管理、事務局窓口)
事務局スタッフ	長南 利恵子 (ちょうなん りえこ)	主な業務
	今年度、事務局スタッフの仲間入りをしました長南利恵子です。不慣れなことばかりですが、皆様にご指導いただきながら務めてまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。	①就職パンフレット関係(注文者リスト作成・発送事務) ②資料管理(会に関連する新聞・雑誌掲載記事PDF化、電子資料管理)

【事務局便り】事務局からのお知らせ

★ウェブサイトをリニューアルしました！

9月5日、これまでのフレーム分割の形式から一新し、トップページをリニューアルしました。ぶたさんのイラストや写真を配したトップページは、多様な活動がひと目で分かりやすく表示されています。特に、総会開催情報や会誌「輪」の発行情報がトップページに表示していますので、会員ページへのアクセスも増加するものと期待されます。皆様のアクセスをお待ちしております。



★学生会員を募集しています！

平成19年度から、会の活動目的の一つに位置づけられている「土木技術者をめざす女性へのアドバイス」を行い、職業選択や就職支援に関する情報を迅速かつ効率的に伝達することを目的に、学生会員の募集を開始しました。会員の皆様からも、お知り合いの方にお声掛け、ご紹介をお願いします。

＜入会の対象となる方＞
 中学校、高等学校、専門学校、短期大学、大学、大学院に在学中の女子学生なら誰でも入会できます。
 ただし、メーリングリストを利用して情報を配信しますので、メールアドレス(携帯メール不可)をお持ちの方に限ります。

＜入会金・会費＞
 入会時に、1000円を前納していただきます。学生会員期間中1回のみのお支払いです。

＜会員特典＞
 1. 当会がおこなう総会、見学会、講習会等各種行事に参加できます。
 2. 当会の公式ホームページ会員専用サイトの利用ができます。
 3. 当会が販売している就職支援パンフレット「Civil Engineer への扉を無料で差し上げます。」

＜入会申込み手続き＞
 入会を希望される方は、学生会員入会申込専用アドレス「gakusei-nyukai@womensivilengineers.com」まで、メール送付をお願いします。

＜問合せ＞
 ・事務局(学生会員担当)「gakusei-info@womensivilengineers.com」まで

★会費の自動引落システムをご利用下さい！

平成18年度から、ゆうちょ銀行総合口座の自動払込みを利用した「会費の自動引落システム」を導入しております。このシステムでは、一度、お申し込みいただくことで、その後の会費の払込みの手間が不要となります。これまでの振込用紙による会費請求では、入金管理や未納会費の再請求(請求書の再発送)などにかかなりの手間を要しています。新システムを多くの会員の皆様に利用していただくことで、メリットが向上します。どうかご理解頂き、ご利用くだされば幸いです。随時申込みを受付けております。申し込みの詳細は、ウェブサイトをご覧ください、事務局までお問い合わせ下さい。

★事務局スタッフを募集しています！

事務局では、事務局スタッフとしてお手伝いをしていただける方を広く募集しております。会の運営に興味のある方、是非、事務局までお問い合わせ下さい。

【事務局便り】のお問合せは 事務局長笹尾圭哉子までお願いします。

「輪」への投稿は地区担当者へ、
その他、お問い合わせ、ご意見は事務局まで
webmaster@womencivilengineers.com

【事務局】

〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-12
お茶の水センタービル3F
中日本建設コンサルタント株式会社
東京支社東京事務所技術部

笹尾圭哉子

輪（りん）2008年総会特集号（第47号）

2009年1月31日発行
土木技術者女性の会
The Society of Women Civil Engineers